

Focus

# 米株大幅安。市場は歳出拡大の効果より副作用を懸念か

マーケットの動き：歳出拡大による景気刺激より長期金利上昇を警戒か

◆米国株大幅安。NYダウは前日比 4.2%と終始じり安、特にインテル等のIT（情報技術）や資本財銘柄の下げきつい。米長期金利上昇への警戒が背景か。S&P500ボラティリティインデックス（VIX）は33%と再び急騰も値幅はここ数日の動きに比べ小幅。英、豪中銀は共に政策金利据え置き、前者は3月に利上げか。

注目点：パウエル米FRB（連邦準備理事会）新議長が握る長期金利の行く末

◆税制改革、米議会の超党派による2年\$3,000億規模の歳出拡大策を受け財政悪化懸念が高まり昨日の30年国債入札は応札倍率2.26倍と前回1月時の2.74倍から急減速。足元上昇する期待インフレ率に財政悪化という新たな懸念抱えた米長期金利、反転の鍵はやはり金融緩和解除の減速をFRBが発信するかにかかると。（徳岡）

株式・長期金利・為替相場

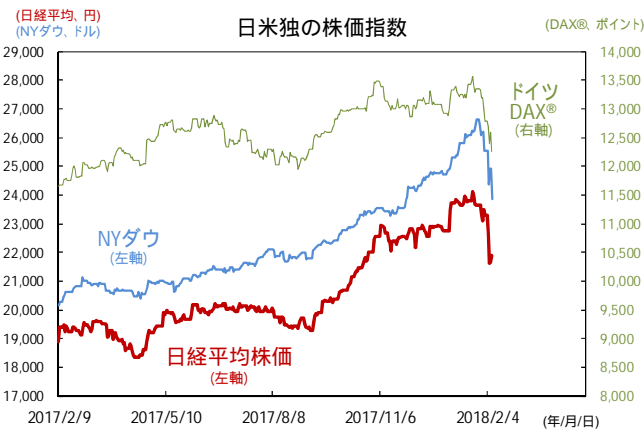
	主要株価指数			長期金利：10年国債利回り(%)		
	日経平均株価	NYダウ	ドイツDAX®	日本	米国	ドイツ
前々営業日（2月7日）	21,645.37	24,893.35	12,590.43	0.075	2.837	0.745
前営業日（2月8日）	21,890.86	23,860.46	12,260.29	0.080	2.825	0.762
差	245.49	▲1,032.89	▲330.14	0.005	▲0.012	0.017
CME日経平均先物	21,190.00	：米国時間2月8日(日本時間翌日早朝)時点、Bloombergによる期近物データ				

	主要通貨為替相場			その他為替相場(対円)		
	ドル円	ユーロドル	ユーロ円	豪ドル	ブラジル・レアル	インド・ルピー
前々営業日（2月7日）	109.33	1.2264	134.09	85.52	33.42	1.701
前営業日（2月8日）	108.73	1.2249	133.19	84.66	33.09	1.692
差	▲0.60	▲0.0015	▲0.90	▲0.86	▲0.33	▲0.009

注）株価指数の単位は、日経平均株価：円、NYダウ：ドル、ドイツDAX：ポイント、CME：シカゴ・マーカント取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位：ポイント。表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。前日比は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。出所）Bloombergより当社経済調査室作成

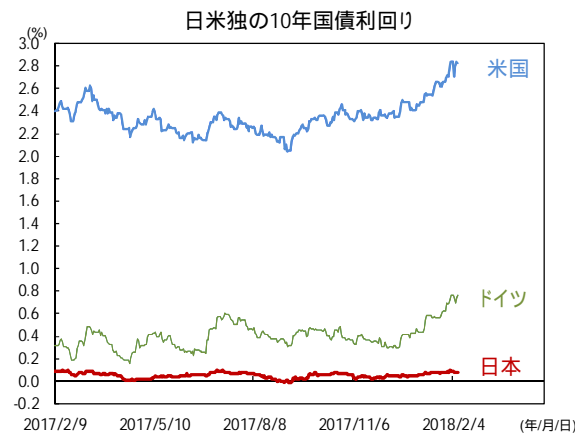
## 【株式】 主要国の株価指数



●NYダウは長期金利への懸念に加え、引けにかけ米原油増産懸念から下げ足強めた原油価格（NY原油先物1バレル=\$60.4：前日比\$1.4安）が資源株等を沈ませ全面安に。

注1) 上記3図の直近値は2018年2月8日

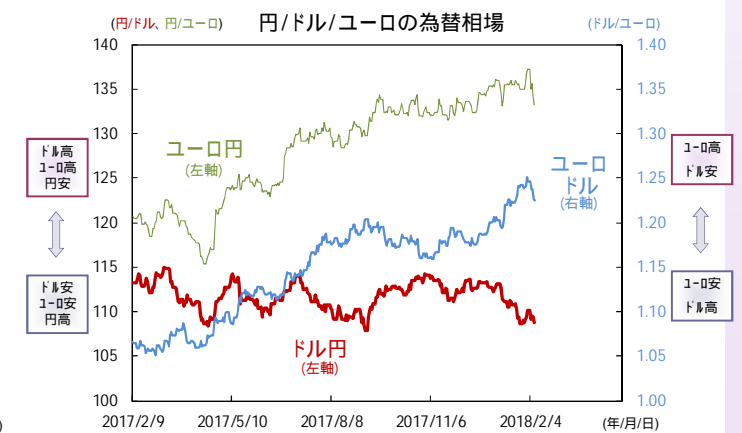
## 【金利】 主要国の10年国債利回り



●米10年国債利回りは小幅低下も30年国債利回りは小幅上昇し3.13%。ダドリー米NY連銀総裁は今年は1-4回の利上げも可能、足元の株下落は「取るに足らない」と発言。

注2) Bloombergで情報が更新されていない場合は、使用可能な直近の営業日の値を表示

## 【為替】 主要通貨の直物為替相場



●ドル円は再び下落、昨年来の下値支持線\$1=108円前半トライへ。スイスフランも対ドル前日比0.8%高とリスク回避加速。メキシコ中銀は政策金利を7.5%と0.25%利上げ。

出所）Bloombergより当社経済調査室作成

### 本資料に関してご留意頂きたい事項

本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。

本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

### 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。

「DAX®」は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会